




会長・幹事長兼務	卒業学科	理工学研究科電気工学専攻修了(1981年)	
坂林 和重	技術士部門	電気電子部門(工場電気設備)	
自己紹介	<p>私は、某自動車メーカーで電気主任技術者をやっておりました。電気の資格を教えることを目的に52歳で早期退職しました。退職後、技術士資格に出会い技術士にほれ込みました。現在は、技術士の受験予備校を運営しています。</p> <p>1人でも多くの方が、技術士となり活躍できるのが私の願いです。中大技術士会では、会長として皆さんと共に大学支援と会員の交流・満足・活躍の場を提供できればと思っております。皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。</p>		
副会長	卒業学科	理工学部 土木工学科卒業(1980年)	
武安 真児	技術士部門	情報工学部門(情報システム・データ工学)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>大学卒業後、建設コンサルタント会社に勤務し、コンクリート構造物の計画・設計・施工管理等に携わっていましたが、6年後に思い立ってソフトウェア会社に転職し、銀行・証券等の金融システム開発等を行いました。</p> <p>現在はソフトウェア会社を退職し技術士事務所にて、情報システム化、情報セキュリティ、IT技術者教育等を専門としています。</p>		
副会長	卒業学科	理工学研究科電気工学専攻修了(1980年)	
小林 進	技術士部門	情報工学部門(電子計算機システム)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>広報部会長として、ホームページ、メーリングリストの管理、ニュースレターの発行等の責任者になっています。会員の皆様にご協力得ながら内容を充実させていきたいと考えていますので、ご協力をお願いします。趣味は家庭菜園で、日頃のストレス解消を目的に土いじりを楽しんでいます。手を抜くと良いものができませんが、手をかけた分応えてくれるのが魅力です。</p>		
副会長	卒業学科	理工学部応用化学科卒業(1994年)	
国友 信秀	技術士部門	生物工学部門(生物化学工学)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>エンジニアリング会社に勤務し、バイオ生産技術に関する技術開発に従事しています。専門はバイオエンジニアリングです。SDGs達成に向け微力ながら世の中に寄与できるよう日々奮闘しています。</p> <p>趣味はバンド演奏でドラムを担当しています。中大FOLK&ROCK同好会のOB会で、毎年、出演者100人規模のライブを開催しています。</p>		
幹事長代行	卒業学科	理工学研究科 精密工学専攻修了(1987年)	
國島 旭	技術士部門	機械部門(流体工学)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>1987年に就職しましたが、当時、竹下大蔵大臣のフランク宣言で1ドル200円台から一気に120円台まで円高が進行しました。その後、1ドル70円台の時代もあったが海外出張時の海外生活など非常に楽しかった。また、2011年のアップルのスティーブ・ジョブズ氏の死亡も外国で聞いた。先日30年振りに東証の株価がバブル崩壊前の3万円台に戻ったが、この間に米国の株価は10倍になった。日本の技術は一流、ビジネスは二流、製造業など両面が重要になる。失われたxx年を、そろそろ終焉にしたいです。今は1ドル110円台、何をやってきたんだと自問自答-</p>		
幹事	卒業学科	理工学部土木工学科(1973年)	
山下 三雄	技術士部門	建設部門(都市計画)、総合技術監理部門(建設一都市計画)	
自己紹介	<p>私は大学卒業後中堅のゼネコンに就職し、大規模な都市開発事業(総事業費約500億円)のプロジェクトマネージャーとして、我が国初の短距離新交通システム「スカイレール」の導入を実現しました。またブラジルにおけるウォーターフロントのリゾートプロジェクトのフィジビリティスタディーを経験しました。その後福岡に本社を置く建設コンサルタントの常務取締役東京支店長、さらに環境省職員としてお国のためにフクシマの復興に最後のご奉公に務めました。現在は生涯最後の研究分野としてグリーンインフラに取り組んでおります。</p>		
幹事	卒業学科	理工学部 土木工学科(1969年卒)	
鈴木 薫	技術士部門	上下水道部門(汚泥処理)	
自己紹介	<p>「中大には技術士の組織がどうしてないのだろうか?」ということから、構想に1年、準備に2年かけて金川会長と有志数名で設立総会にこぎつけました。学会会、理工学部および関係機関の協力を得て課題を解決し、現在に至っております。今後も母校をこよなく愛する学会支部として活動していきたいと思料しております。</p>		

幹事	卒業学科	理工学部 工業化学科卒業(1965年)	
萩野 太郎	技術士部門	金属部門(表面技術)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>・神奈川県小田原市に在住 ・自動車会社を2002年に退職し、萩野技術士事務所をスタートしました。 ・現在は、主に地元の商工会議所などの地域活動と労働安全衛生コンサルタント会神奈川支部のお手伝いをしています。</p>		
幹事	卒業学科	理工学部 管理工学科卒業(1972年)	
染谷 繁実	技術士部門	経営工学部門(包装及び物流)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>メーカーの物流施設建設や荷役・輸送の合理化、大手スーパーの大型物流センター計画・立ち上げ等、物流の技術的な仕事を39年間(日立物流34年、日本銀行5年)してきました。今は一線を退き多少時間もできたので旅行などを楽しんでいます。今年訪れたベネチアは昔の映画「旅情」を思い出し大感激でした。</p>		
幹事	卒業学科	理工学部 工業化学科卒業	
加藤 行勝	技術士部門	経営工学部門(生産マネジメント)	
自己紹介	<p>1973年に歯科医療機器メーカーに入社し、38年勤務後に退職しました。会社では、研究部を経て、その後約25年間品質保証部に所属し、品質マネジメント関連の業務に従事してきました。中大技術士会には2008年に入会し、幹事歴5年になります。入会以来、企画部会に所属させていただいております。微力ながら中大技術士会発展のために少しでも寄与できればと思っております。現在は品質管理・理科教育支援業務に携わっています。趣味は水泳で続けて40年以上になります。</p>		
幹事	卒業学科	理工学部 土木工学科卒業(1988年)	
清水 英樹	技術士部門	建設部門、総合技術監理部門(地盤工学)	
自己紹介	<p>1988年ゼネコンに入社以来、その殆どの期間を研究開発に従事してきました。専門は土質基礎工学で、地震時の液状化対策地盤改良工法や建設汚泥の有効利用技術などの開発を行ってきましたが、2010年4月より建設環境技術の開発に携わることになりました。現在、CO2環境対策技術研究会にも参加させていただいております。</p>		
幹事	卒業学科	理工学部 電気工学科卒業(1989年)	
松本 義弘	技術士部門	電気電子部門(電気応用)	
自己紹介	<p>技術士は2001年度に取得し、2010年1月に中大技術士会に入会しました。大学卒業後、インフラ関係の電気設備建設及びメンテナンス業務に携わって来ました。現在は再生可能エネルギー開発等を担当しております。中大技術士会は自分の専門分野を越えて貴重な話を聴講することが出来る有意義な機会と思っております。</p>		
幹事	卒業学科	理工学部 精密機械工学科卒業(1984年)	
篠崎 博文	技術士部門	機械部門(ロボット)	
自己紹介	<p>社会に出てから産業機械、精密機械の設計をしてきました。身の回りの仲間や家族が体調を崩し、最初は趣味で整体を学んでいました。現在この整体に機械工学技術をプラスし、原因不明の痛み改善の研究を行っております。整体の出来る技術士として活躍中です。趣味は旅行です。よろしくお願いたします。</p>		
幹事	卒業学科	理工学部 土木工学科卒業(1992年)	
小柳 拓央	技術士部門	金属部門(表面技術)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>現在、家業の塗装工場を継ぎ、3代目として会社経営しております。技術士は2010年に取得し、早々に幹事のお話を頂きました。諸先輩と若手技術者とのパイプ役になれるよう、微力ではございますが、精一杯努めさせていただきます。宜しくお願いいたします。専門は、塗装です。</p>		

幹事	卒業学科	理工学部 土木工学科卒業(1971年)	
佐藤 儀一	技術士部門	建設部門(トンネル)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>通信地下設備建設会社に42年間勤務し、東京を始め、名古屋、北九州で主にシールド工事に従事してきました。平成25年3月にサラリーマン生活に終止符を打ち、現在は、独立技術士として技術者の指導、育成に携わっています。中大技術士では大学支援部会の大学技術士連絡協議会主査として他大学の技術士会と連帯を図り、交流の場を広げたいと考えています。趣味はゴルフと、軽登山です。</p>		
幹事	卒業学科	理工学部 管理工学科卒業(1973年)	
小野塚喜代一	技術士部門	建設部門(道路、建設環境)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>総合建設コンサルタント会社で、道路計画、システム整備、環境計画・評価及び保全対策、国の環境影響評価マニュアル整備をコンサルとして参画。海外の道路整備・環境保全対策の実情調査、土木学会・建設コンサルタント協会、NEXCO等の委員会活動に従事しました。現在は、建設コンサルタント会社で、インフラ整備及び維持管理について技術顧問として勤務しています。今後とも年次支部、地元の白門会、中大技術士会を通じ母校への貢献や、地元の行政の審議会委員を通じた社会との関わりや、古き歴史に触れるため、古城巡りを嗜む予定です。</p>		
幹事	卒業学科	理工学部 電気工学科卒業(1971年)	
中尾 愛人	技術士部門	上下水道部門(上水道及び工業用水道)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>埼玉県では現場や技術は、経営に優先すると信念を持ち、水道事業や発電事業に従事し、2009年に定年退職しました。現在は、千葉県の建設コンサルタントのお手伝いをしながら、趣味の旅行や美術館巡りをしています。中大技術士会での他技術部門の方々との交流は大変、よい刺激になっています。</p>		
幹事	卒業学科	理工学研究科 電気工学専攻 修士課程修了(1970年)	
岩瀬 暢男	技術士部門	電気電子(電子応用)	
自己紹介	<p>中大技術士会発足時(2003年)より会員として各種行事に参加していましたが、2011年より幹事として主に技術者倫理、科学技術と倫理、技術士ガイダンスを中心に会での活動を現在に至っています。電機メーカーにおいて主に半導体の研究開発業務に従事してきました。博士(工学)。趣味は似顔絵です。</p>		
幹事	卒業学科	法学部 政治学科(1987年卒)	
伊藤 俊郎	技術士部門	環境部門(環境保全計画)	
自己紹介	<p>中大技術士会では広報部会でニュースレターの編集作業を担当しております。業務では、環境調査・分析・コンサルタント会社にて、土壌・地下水汚染、河川水質汚濁など、様々な環境課題の解決に向けた調査計画の立案・設計、調査の実施、実施結果の解析・評価を行っております。趣味は溪流釣り、登山です。</p>		
幹事	卒業学科	理工学部 物理学科卒業(1973年)	
大塚 仁司	技術士部門	情報工学部門	
自己紹介	<p>現場のSEとして製造流通企業の業務システム開発に従事してきました。この間、自動車産業、住宅、電気機器、印刷、医薬品、アパレルなど、多種多様な業種とさまざまな情報技術適用を経験してきました。現在では、今までの経験を活かしIT人材育成、官民における課題解決型コンサルティングなどを行っています。“生涯現役”が目指す目標です。</p>		
幹事	卒業学科	理工学部 土木工学科卒業(1977年)	
渡辺 利道	技術士部門	建設部門(都市及び地方計画)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>生まれ育った地域の市役所に勤務し、長年まちづくり(区画整理所業をはじめとした土地区画整理事業や建築・景観行政)に携わってきました。50才を目前にした時、初めて技術士に挑戦し、2回目でなんとか合格することができました。今は資格を生かし、仲間と設計事務所を運営しています。 地方(新潟)にいますので限界はありますが、テレワークの幹事として地域の情報を発信していきたいと考えております。</p>		

幹事	卒業学科	理工学部 土木工学科卒業(1981年)	
大畠 利宏	技術士部門	上下水道部門(下水道)	
自己紹介	<p>昭和56年の学部卒業以来、建設コンサルタント会社で、地質調査、一般土木設計、上下水道に関する業務等を行ってきました。出身は現在の佐渡市、自宅は新座市、今の勤務地は水戸市で、もう暫くいるつもりです。本学では兼任講師として、技術者倫理、キャリアデザインと倫理の講義1コマを担当してきました。令和3年10月から幹事に加えて頂きました。優れたインフラ整備を、土木に関わる者の共通目標と考え、コンサルタントの立場に関わり続けたいと思います。趣味は、温泉、水泳、スノボ、ビールなどで、こっちも仲間を増やし、楽しみたいと思っています。</p>		
幹事	卒業学科	法学部通信教育課程卒業(2004年)	
田畑 琢己	技術士部門	建設部門(都市及び地方計画)	
自己紹介	<p>東京農工大学農学部林学科を卒業後、埼玉県庁に林業職で入庁、異動で公園の計画・設計に携わったことを契機に都市及び地方計画で技術士を取得しました。その後、公共事業を法と科学技術の両面から研究することを志して中央大学法学部に入学、その後、博士論文は「公共事業裁判の研究」という題名で法政大学から博士号を取得し、現在、法政大学法学部兼任講師で3年目になりました。よろしく願いいたします。</p>		
幹事	卒業学科	理工学研究科博士後期課程修了(2019年)	
黒澤 之	技術士部門	建設、応用理学、環境、総合技術監理	
自己紹介			

名誉顧問	卒業学科	工学部 工業化学科卒業(1960年)	
金川 護	技術士部門	上下水道部門(下水道)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>創立以来10年間務めた中大技術士会会長を2014年5月31日で引退しましたが、今後も幹事会や各種行事には参加します。現在の楽しみは地元の男声合唱団で歌うこと。大学の同級生との毎月1回のゴルフ(二木会)と飲み会(四水会)です。最近は体重を落とそうと水泳も始めました。妻が早くなくなり、1人で生活しているので、食事の準備、洗濯、掃除等忙しく過ごしています。コロナでZOOM会議と年を取ったせいで、だんだん遠出するのがおっくうになってきました。</p>		
顧問	卒業学科	法学部 法律学科卒業(1961年)	
渡邊 潤三	技術士部門	機械部門(流体機械)、建設部門(トンネル)、総合技術監理部門(建設)	
自己紹介	<p>郵政省、首都高速道路公団、保安工業(株)を経て未来工業(株)を設立、現在は特許事務所を運営しています。また、知的資産経営を軸とするコンサルタントとして中小企業の経営を支援できるよう準備中です。当会も設立後6年、活動範囲が広がり他の中大諸団体との連携を含め、さらなる社会貢献を目指したいと願っております。</p>		
顧問	卒業学科	理工学部 土木工学科卒業(1970年)	
藤森 公彦	技術士部門	応用理学部門、総合技術監理部門(専門:地球物理及び化学)	
自己紹介	<p>設立当初より活動してきましたが、70歳を過ぎ、現役から退き顧問となりました。当会も皆さんのご努力のおかげで、大学との密接な関係ができ、母校に対し貢献できるようになってきました。これからも一会員として努力してまいります。なお、私ごとですが、現在は、海外に移住しており日本には年2回ほど帰国し、その折に会の行事等の手伝いをしています。</p>		
顧問	卒業学科	理工学部 工業化学科卒業(1969年)	
林 知幸	技術士部門	上下水道部門(汚泥処理)	
自己紹介	<p>大学時代は化学工学を学ぶ。卒業後水処理会社に入社。上水道施設の設計、下排水施設の設計を経て、海外技術導入ブームもあり、下水汚泥脱水機の国産化を手がける。試運転業務を経験した後、下水道施設の効率運転に必要な計器類を開発し、最後は自ら開発した商品を販売する営業を経験した。高校時代に野球部に所属し、企業や高校OBチームの監督を任せられ、両方で「優勝」の栄誉に浴している。これによって、組織の運営を学ぶことができた。</p>		
参与	卒業学科	理工学部 工業化学科卒業(1965年)	
相澤 謙次	技術士部門	金属部門(表面技術)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>所属:相澤技術士事務所。日本環境認証機構・契約社員。 専門:化成処理技術。ISO9000審査、支援。労働安全衛生支援。 マネジメントシステムの改善(特に内部監査や職場巡視の向上)支援します。 趣味:囲碁、ゴルフ、園芸 白門技術士会への貢献度が今一つで恐縮しています。</p>		
参与	卒業学科	理工学部 電気工学科卒業(1982年)	
仲摩 俊男	技術士部門	電気電子部門(建築電気設備)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>株式会社関電工にて、建築電気設備に関する営業をしております。建設不況の中、営業活動に苦闘の毎日をおくっています。</p>		
参与	卒業学科	理工学部 土木工学科卒業(1969年)	
田原 達人	技術士部門	建設部門(河川、砂防及び海岸、海洋)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>山梨県甲府市出身、高校時代から溪流・鮎釣りに興じ、川の恩恵と川の恐ろしさ等、生活と切り離せない河川に興味を持ち、1969年4月より建設コンサルタント企業で主に直轄河川の治水計画を担当しています。最近は、できるだけダムに頼らない治水対策や気候変化に起因する災害に対する適応作等に興味を持ち、勉強しています。</p>		
参与	卒業学科	工学部 土木工学科卒業(1961年)	
君島 光夫	技術士部門	建設部門(鉄道、トンネル)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>栃木県出身。建設省利根川上流工事事務所・同省土木研究所・東大橋梁研究室・東京都交通局を経て現在アジア航測(株)勤務。技術士会では建設部会研修委員長・副部会長・技術士会監事、現在参与。良き師の紹介で拓殖大学客員教授・東京交通短大兼任講師を務めてきましたが、この時の教え子達は私にとって一番の宝です。</p>		

参 与	卒 業 学 科	工学部 土木工学科卒業(1960年)	
河原 進	技術士部門	建設部門(施工計画・設備及び積算)、総合技術監理部門	
自己紹介	<p>白門技術士会創立以来の会員、今回幹事を引き受けることになりました。前田建設で現場の所長や本社土木設計部に所属し、その後建設コンサルタン会社に十数年従事しており、日本技術士会会員、日本トンネル技術協会の活動をしていました。趣味で日本メンデルスゾーン協会の運営委員をやり、水彩画・旅行にも親しんでいます。</p>		
参 与	卒 業 学 科	理工学部 土木工学科(1981年卒)	
西川 和也	技術士部門	総合技術監理部門、建設部門、環境部門	
自己紹介	<p>皆さんこんにちは。新任幹事の西川です。講師に困られているとお聞きし幹事会に出席した事をきっかけに幹事のお手伝いをする事になりました。卒業以来35年、全国の電力設備の建設、管理、環境保全等の仕事をやってきました。そろそろ仕事も卒業が近づいてきているところで、後輩の皆さんのお手伝いが出来ればと思っています。幹事も短期間で身を引こうと思っておりますが、お手伝いできる間は可能な限り頑張りたいと思います。</p>		
参 与	卒 業 学 科	理工学部 工業化学科卒業(1966年)	
大澤 勇	技術士部門	機械部門(化学機械)	
自己紹介	<p>大学では化学工学を専攻しました。会社勤めを35年、その後自営業を15年程を経験しました。その内容は化学装置と発電装置のプロセス設計です。2004年の創設以来、幹事を勤めさせて頂き2021年に幹事を退任しました。書物の乱読が趣味で、現在は江戸庶民の生活を描写した小説を主に読んでいます。</p>		
参 与	卒 業 学 科	理工学部 土木工学科卒業(1972年)	
足立 元良	技術士部門	建設部門(港湾及び空港)	
自己紹介	<p>神奈川県横浜市在住。東亜建設工業に35年間勤務、主に港湾計画・港湾及び海岸調査及び設計・施工管理に従事、その後、水理解析、港湾・海岸・漁港施設の調査・設計・維持管理計画などを主体としたコンサルタント会社を経営しております。CO2環境対策技術研究会にも参加しております。微力ではありますが、少しでも役立てればと思っております。趣味は、ゴルフです。</p>		
参 与	卒 業 学 科	法学部 政治学科卒業(1999年)	
今野 武	技術士部門	環境(修習技術者)	
自己紹介	<p>大学時代は、多摩キャンパスで政治学を学んでおりました。現在、上水道及び工業用水道を主な業務とするコンサルタント会社に勤務しております。まだ勤務したばかりで実務を覚えるのに四苦八苦しております(笑) 技術士の受験資格を得るのに時間はかかりますが、一步一步着実に前へ進んで行きたいと考えております。この度、幹事の末席に加えて頂き大変恐縮しております。未熟者ですがご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。</p>		
参 与	卒 業 学 科	法学部通信教育課程卒業	
木内希沙彦	技術士部門	森林部門(森林土木、林業)	
自己紹介	<p>長野の国有林の現場を振り出しに、北は北海道、南は大阪まで、39年間で14回もの転勤を繰り返す中で、平成20年3月に58歳で退官して生まれ故郷の佐久に戻りました。それからの7年間は松本市にある電力会社に勤務し北アルプス山系の山々を飛び回りました。そして2年前に退職し、自宅に「浅蓼里山総合研究所」なるものを開設し地域の農林業の歴史を研究しつつ晴耕雨読の生活をし悦に入っていたのですが、7月より建設コンサル関連会社で働くことになってしまいました。こんな私ですがよろしく願いいたします。</p>		